

日本最南端の大自然と文化のまち

たけとみちょう

竹 富 町

市町村コード	473812	類型	I-0
所在地	〒907-8503 石垣市美崎町11番地1		
T E L	0980(82)6191	F A X	0980(82)6199
ホームページ	https://www.town.taketomi.lg.jp/		
指定地域	離島・過疎・辺地・農山村・農業振興・産業高度・観光促進		

〈組織〉

(令和3年3月31日現在)

町長	にしおおますこうじゅん 西大舩高旬 任期 R6.9.13 (2期)	副町長	おおはまともじ 大浜知司 任期 R6.9.30 (1期)
副町長	-	教育長	なかだもりかず 仲田森和 任期 R3.9.30 (2期)

〈概要〉

県下 1 位	総面積 R2.10.1	耕地 R2.7.15	宅地 R2.1.1
334.40 km ²	1,960 ha	1,890,055 m ²	

県下 29 位	住基人口 R2.1.1	H27国調人口	H22国調人口
4,342 人	3,998 人	3,859 人	
年少人口割合 17.2% (県全体 17.5%)	高齢化率 20.2% (県全体 19.6%)		

住基世帯数 R2.1.1	H27国調世帯数	H22国調世帯数
2,486 世帯	2,122 世帯	2,000 世帯

有権者数 R3.3.1	男	女
3,464 人	1,780 人	1,684 人

議長	にしたながお 新田長男	副議長	だいくけんいち 大久研一
議員	条例定数	現議員数	任期満了日
	12	12	R4.9.27
	常任委員会	党派構成	公明 無所属
総務財政、経済	1	11	- - - - - - -

沿革

明治41年4月1日	勅令(46号)をもって八重山村を設置
大正3年4月1日	八重山村より分離村制施行
昭和23年7月2日	町制施行
-	-
-	-
-	-

R2.4.1現在	合計	普通会計	特別会計
職員	153 人	143 人	10 人
人口千人 当たり職員数	35.23 人	32.93 人	2.30 人
各4.1現在	令和2年度	令和元年度	平成30年度
職員数 (普通会計)	143 人	139 人	137 人
類似団体	-	98 (110)	95 (104)
ラス指数	94.4	93.6	94.5

※類似団体()は修正値。ラス指数の()は国家公務員の給与改定特例法による減額措置が無い場合。

〈基本構想〉

基本構想	R2~R11	中長期財政計画	無
基本計画	R2~R6	(- -)	
実施計画	R2~R4	(3年計画 3年ローリング)	

〈町の花・木・鳥・魚/名所・旧跡/祭・行事等〉

町花	月桃(サミン)	町木	イヌマキ(キヤージ)
町鳥	アカショウビン	町魚	カスミアジ(ガーラ)
名所・旧跡	竹富島の町並み、マリウドの滝、伊古棧橋、日本最南端の碑、由布島の水牛車、サキシマスオウの木		
祭り、行事	節祭、ムシャーマ、結願祭、種子取、豊年祭、牛まつり、やまねこマラソン、鳩間島音楽祭		
名産・特産	黒糖、黒毛和牛、もちきび、モズク、アーサ、ミンサー織り、マンゴー、パイン、泡盛、水稲		
姉妹都市	北海道斜里町(昭和48年1月盟約)		
その他	山中貞則胸像(名誉町民)、西表石垣国立公園、イリオモテヤマネコ(特別天然記念物)		

〈令和3年度主要事業〉

(百万円)

区分	事業名	新・継	事業費
補助	複合型福祉施設整備事業	継続	1,059
補助	竹富町製糖業体制強化対策事業	継続	873
単独	庁舎整備推進事業	継続	1,543
単独	救急搬送業務委託事業	継続	82

〈広域市町村圏・広域計画〉

八重山広域市町村圏	
-	
-	
-	

〈基地面積〉 (R2.3末)

米国軍	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	0.0%
自衛隊	
基地面積	0.0 ha
市町村面積に占める割合	0.0%
合計	0.0 ha 0.0%
県面積に占める割合	0.00%

〈今後の主要プロジェクト〉

(百万円)

区分	事業名	実施年度	事業費
補助	県営水利施設整備事業	H29~R3	1,280
補助	汚泥処理施設整備事業	H28~R3	2,012
補助	竹富町下水道ストックマネジメント事業	H29~R3	293
補助	竹富町水道施設整備事業	H28~R7	5,203

〈教育〉 (令和2年5月1日現在)

区分	施設数	児童生徒数
公立幼保認定こども園	0 園	0 人
町立幼稚園	3 園	59 人
町立小学校	11 校	303 人
中学校	9 校	133 人
町立	9 校	133 人
町立以外	0 校	0 人

〈医療〉 (令和元年度)

区分	施設数	病床数
病院	0 箇所	0 床
町立	0 箇所	0 床
町立以外	0 箇所	0 床
診療所	9 箇所	0 床
町立	4 箇所	0 床
町立以外	5 箇所	0 床
住民千人当たり病床数		0.0 床

〈財政〉

① 決算収支 (百万円)

区分	H29年度	H30年度	R元年度
歳入総額	6,945	7,108	6,926
歳出総額	6,723	6,829	6,291
形式収支	222	279	636
実質収支	182	208	411
比率	5.5%	6.3%	12.2%
積立金	300	50	42
積立金取崩額	0	0	0
実質単年度収支	201	76	245

③ 公営事業会計等における繰入金の状況 (R元年度 百万円)

区分	実質収支	繰入金	うち財源補填的繰入金
国民健康保険事業	83	94	0
老人保健医療事業	0	0	-
介護保険事業(保険)	15	86	-
後期高齢医療事業	1	15	-
区分	実質収支	繰入金	うち標準外繰入
法非適			
簡易水道事業	2	82	33
下水道事業	8	29	20
-	0	0	0
-	0	0	0
-	0	0	0
法適			
-	0	0	0
-	0	0	0

④ 歳入の状況 (R元年度 百万円)

区分	金額	構成
地方税	512	7.4%
地方譲与税	33	0.5%
地方交付税	2,963	42.8%
普通交付税	2,653	38.3%
特別交付税	310	4.5%
国庫支出金	368	5.3%
県支出金	1,205	17.4%
地方債	779	11.2%
その他	1,066	15.4%
歳入総額	6,926	100.0%

⑤ 歳出の状況 (R元年度 百万円)

区分	金額	構成
人件費	1,203	19.1%
物件費	1,529	24.3%
扶助費	230	3.7%
補助費等	532	8.5%
公債費	650	10.3%
普通建設事業費	1,533	24.4%
補助事業費	1,187	18.9%
単独事業費	342	5.4%
その他	614	9.8%
歳出総額	6,291	100.0%

〈産業〉 ① 産業別就業者数 (H27国調)

区分	就業者数	構成比
第1次	349 人	16.5%
第2次	112 人	5.3%
第3次	1,651 人	78.2%
合計	2,112 人	100.0%

〈福祉〉

区分	施設数	収容定数
保育所(R2.4.1)	0 箇所	0 人
町立	0 箇所	0 人
町立以外	0 箇所	0 人
生活保護率(R元年度平均) 人口千人当たり		9.72 人

② 町内総生産 (H29年度実数)(百万円)

分類	純生産	構成比
農林	1,418	7.5%
水産	214	1.1%
鉱・製造	1,576	8.4%
建設	3,592	19.1%
電気ガス水道廃棄物	159	0.8%
運輸・郵便・通信	1,325	7.0%
卸売・小売	331	1.8%
金融保険不動産	1,015	5.4%
宿泊・飲食サービス	2,980	15.8%
専門・科学技術支援	1,118	5.9%
公務・教育	2,571	13.7%
保健衛生社会	490	2.6%
その他サービス	2,040	10.8%
合計	18,829	100.0%

② 主要指標 (百万円)

区分	H29年度	H30年度	R元年度	順位	県平均	市平均	町村平均
財政力指数	0.16	0.16	0.16	30	0.39	0.55	0.33
標準財政規模 a	3,308	3,326	3,359	24	8,519	23,170	3,148
経常収支比率	84.6	86.8	83.8	6	89.6	91.1	86.0
人件費	29.2	30.5	32.2	33	23.6	22.9	25.4
扶助費	2.1	2.5	1.9	9	17.2	20.6	8.5
公債費	19.6	18.9	18.3	32	14.1	14.3	13.3
物件費	25.7	26.1	22.9	39	15.1	14.8	16.1
その他	8.0	8.8	8.5	3	19.6	18.5	22.7
実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-	-	-
実質公債費比率	4.8	5.1	4.9	8	7.5	8.0	6.4
将来負担比率	-	-	-	-	23.0	39.9	-
税徴収率	91.8	94.5	94.6	31	0.0	0.0	0.0
現年課税分	97.2	97.8	98.4	25	0.0	0.0	0.0
滞納繰越分	24.0	53.6	29.2	29	0.0	0.0	0.0
債務負担行為額 b	523	0	3,084	-	-	-	-
b/a %	15.8	0.0	91.8	-	-	-	-
地方債現在高 c	6,633	7,268	7,421	-	-	-	-
c/a %	200.5	218.5	221.0	35	-	-	-
積立金現在高	5,231	5,233	5,091	-	-	-	-
財政調整基金	2,009	2,059	2,102	-	-	-	-
減債基金	630	631	632	-	-	-	-
その他特目基金	2,591	2,543	2,358	-	-	-	-
住民1人当たり税負担(円)	119,447	117,452	118,012	26	-	-	-
自主財源比率	20.4	16.5	21.4	38	-	-	-

〈行政の特色〉

日本最南端に位置し、国内最大のサンゴ礁群である石西礁湖の海と、西表島の山河など亜熱帯の雄大な自然環境に恵まれ、東西約42km、南北40kmの広範囲に点在する16の島々からなる島嶼の町です。日本最南端の町として、日本の排他的経済水域に寄与するなど、地理的にも特徴のある町であります。「西表大原庁舎の早期整備」、「協働と協調をもとに、心豊かにいきいきとすこやかに暮らすふるさとづくり」、「竹富町の特性を活かした持続型社会の実現」、「地方創生を推進し、愛着と誇りを共有できるふるさとづくり」の4つの基本目標と7つの基本政策を柱として、町民が安心・安全で快適に暮らせるまちづくりを推進している。